

報道関係各位

2023年10月10日
BEENOS 株式会社**BEENOS グループの越境 EC 支援件数が 5,000 件を突破
～越境 EC 流通総額 No. 1^(※1) の Buyee をはじめ、
一気通貫のサポートで日本企業の海外進出を加速～**

BEENOS 株式会社(東証プライム:3328、本社:東京都品川区、代表取締役:直井 聖太、以下 BEENOS)および子会社が提供するグローバルコマース事業において、海外向け購入サポートサービス「Buyee」や日本の企業様が運営する国内向 EC サイトに専用タグを設置するだけで越境 EC 化を叶える「Buyee Connect」、各国の代表的なマーケットプレイスへの出店/出品サポートなどを通じた、国内企業の越境 EC 支援実績が累計 5,000 件^(※2)を突破いたしました。

BEENOS グループの越境 EC サービス <https://service.beenos.com/>**■日本の EC 全てのグローバル化を目指して、累計支援数 5,000 件突破**

BEENOS グループは、2008 年より海外転送サービス「転送コム」を皮切りに、日本の越境 EC 黎明期より国内 EC の越境販売を支援してまいりました。日本の EC 全てのグローバル化を目指し、言語・決済・物流という海外進出の障壁を一気通貫で解消し、さらに国内企業の課題やニーズに合わせてサービスを拡大し、越境 EC 購入サポートサービス「Buyee(バイイー)」を運営するほか、海外マーケットプレイスへの出店支援、海外プロモーション支援などを行っています。

越境 EC 市場は新型コロナウイルスの拡大による世界的な外出自粛を契機として加速度的に拡大し、2030 年までには 7 兆 9,380 億 US ドルの市場規模に達すると予想されています。^(※3)

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報

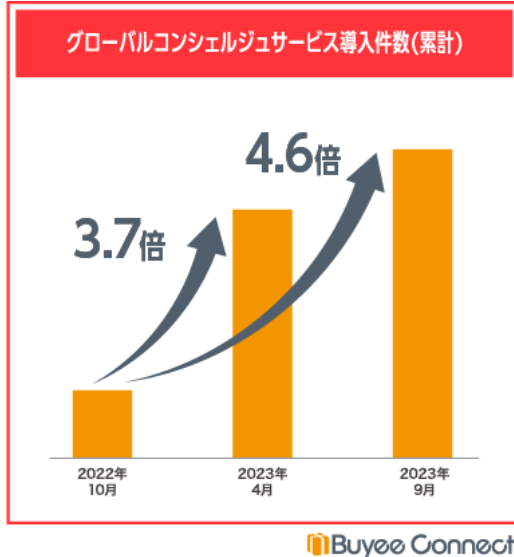
Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

こうした市場の拡大に加え、2022年には、円安を海外進出の追い風にしようと越境 EC 導入への関心が高まりました。「EC＝グローバル」がスタンダードの状態を加速させるべく2022年6月には「Buyee Connect」の導入・月額費用の無償化を実現。「Buyee Connect」への2022年のお問い合わせ数は2100件を超えました。また、2023年からはインバウンドが本格的に再開し、訪日観光客のリピーター購入施策としても越境 EC への注目が高まっています。

「Buyee Connect」導入企業様の増加に伴う、「データの分析方法について知りたい」「売上拡大の方法を知りたい」「効果的な SNS 運用について知りたい」といったご要望の増加に応え、2023年4月からは Buyee Connect 利用企業様向けに「グローバルコンシェルジュサービス」を開始いたしました。「グローバルコンシェルジュサービス」では、従来のダッシュボード機能提供に加えプロモーション支援や勉強会など8つのメニューを揃え、導入後の売上の拡大やインバウンド向けマーケティング支援の他、定期的な交流会、学習会等が好評をいただいています。グローバルコンシェルジュサービスの導入件数は従来のダッシュボード機能をアップデートした2022年10月と比較し、開始直後の2023年4月で3.7倍に、9月時点で4.6倍に伸ばしています。(※4)

こうした Buyee、Buyee Connect による日本企業の自社 EC サイトの越境化だけでなく、プロモーション支援や、海外マーケットプレイスへの出店支援の需要も高まっており、2023年10月に BEENOS グループによる越境 EC 支援実績が累計5,000件を突破いたしました。



グローバルコンシェルジュサービスメニュー一覧

MENU ①	ダッシュボード機能の提供 (自社ポテンシャルデータの把握)
MENU ②	定期勉強会・情報交換会の開催
MENU ③	越境 EC トレンドデータレポートのご提供
MENU ④	自社 SNS アカウント運用支援
MENU ⑤	広告運用支援
MENU ⑥	KOL 運用支援
MENU ⑦	販売促進支援
MENU ⑧	インバウンド支援

[Buyee Connect 導入企業様のインタビューはこちらから] <https://beecruise.co.jp/case/>

■海外ユーザーの利便性を高め、日本企業の流通を拡大

BEENOS グループが運営する越境 EC 購入サポートサービス「Buyee」は、越境 EC における購入障壁となる言語、決済、物流の障壁を一気通貫で解消し、日本企業がリスクなく海外進出できる環境の構築を推進しています。日本企業の海外進出の課題解消だけでなく、海外のお客様がシームレスに商品を購入できるようにサービス向上に努めることで、日本企業の流通拡大に貢献しています。Buyee は 2023 年 6 月には 2 度目の越

境 EC サービス流通総額 No.1 を獲得し(※5)、2023 年第 3 四半期時点の流通総額は前年比で 22.8%増加しています(※6)。

2023 年 9 月には自宅以外の受取店での荷物受取ができ、588 円から利用できる香港向け配送サービス「Buyee 空運香港」を開始するなど、購入のネックとなる送料を下げるだけでなく、現地の習慣に合わせた配送手法による利便性の向上に努めています。言語面では、Buyee の対応言語を 10 言語から 18 言語に拡大。これまでよりも広範な地域のお客様が日常的に使用する言語を使ってお買い物ができる環境を提供しています。

BEENOSグループは、海外のお客様にとっても、国内の企業様にとっても最も便利な越境ECサービスとして進化を続け、日本企業の海外での流通拡大を支援してまいります。今後も海外進出のハードルをゼロにし、日本のECサイトが海外へとシームレスにつながるグローバルECをスタンダードな状態にすることにより、日本企業の持続的な成長に貢献してまいります。

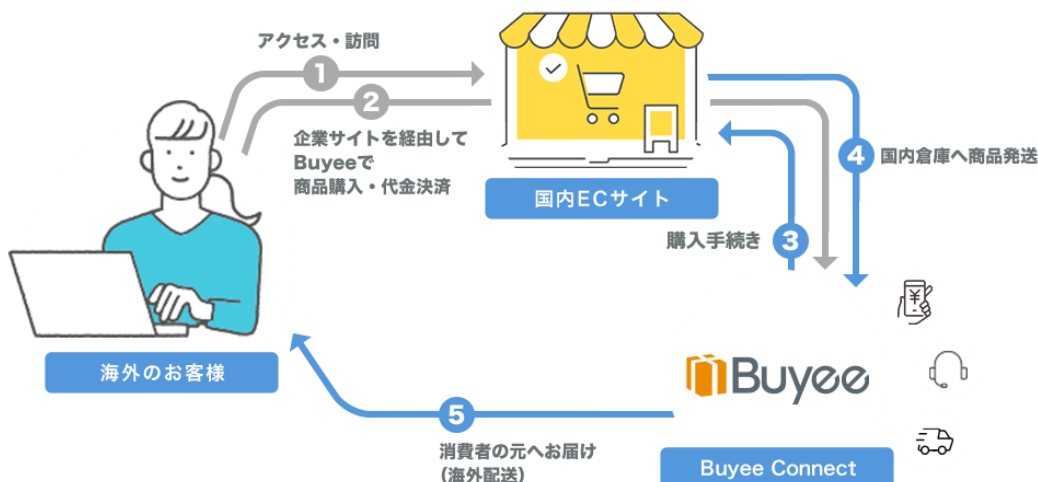
■海外販売をご検討中の企業様のお問合せ先 (BeeCruise 株式会社)

<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

■Buyee が提供する海外販売のサポート内容

- ◆多様な決済手段に対応…Paypal、Alipay、銀聯クレジットカード等各種クレジットカード、AFTEE(台湾向)
- ◆豊富な配送手段に対応…DHL・EMS・SAL 便・FedEx・国際小包・船便など
- ◆独自の保障サービス…Buyee 独自の検品・配送補償を提供
- ◆不正決済防止…EC サイト事業者様側には不正決済のリスクがない、Buyee による購入サポート
- ◆サイトの多言語化…対応言語 18 言語

日本語・英語・中国語（繁体字・簡体字）・インドネシア語・タイ語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語・フランス語・イタリア語・ポルトガル語・トルコ語・マレー語・ポーランド語・ベトナム語・ミャンマー語



【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

(※1)「Buyee」を含む主要越境 EC サイト における海外個人を対象とした日本から海外への年間流通総金額(2021 年 10 月～2022 年 9 月) 東京商工リサーチ調べ
2023 年 6 月時点

(※2)BEENOS グループが提供する「Buyee(<https://buyee.jp/>)」「Buyee Connect(<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>)」およびダッシュボードの提供、越境 EC 関連サービス「転送コム(<https://www.tenso.com/>)」、海外マーケットプレイスへの出店および出品サポート、マーケティングおよびプロモーション支援の件数を合わせた数字、BEENOS グループとしての国内企業の越境 EC 支援実績の累計、2023 年 10 月時点

(※3)経済産業省「令和 4 年度 電子商取引に関する市場調査」 p103 <https://www.meti.go.jp/press/2023/08/20230831002/20230831002-1.pdf>

(※4)2022 年 10 月時点のダッシュボード導入企業数と、2023 年 4 月、2023 年 9 月時点のグローバルコンシェルジュサービスの累計導入企業数を比較

(※5)「Buyee」を含む主要越境 EC サイト における海外個人を対象とした日本から海外への年間流通総金額(2021 年 10 月～2022 年 9 月) 東京商工リサーチ調べ
2023 年 6 月時点

(※6)2023 年 1 月 1 日～6 月 30 日時点の Buyee における流通総額の前年比

【BEENOS 株式会社の概要】

- (1)社 名 : BEENOS 株式会社
- (2)代 表 者 : 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本 店 所 在 地 : 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
- (4)設 立 年 月 : 1999 年 11 月
- (5)資 本 金 : 27 億 75 百万円